

『冬の子どもプランクトン観察体験教室』を開催しました！

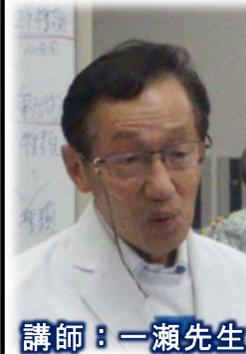
～ みんなで見て、調べて、発見いっぱいの冬のミクロの世界 ～

R8. 3. 16

- 夏の観察体験教室(8/16)に引き続き、プランクトン観察に興味・関心のある小学生～中学生の子どもたちを対象に、「子どものプランクトン観察体験教室」を開催しました。
- 今回は瀬田川(洗堰上流)の水を標本として、冬のプランクトンの種類を同定しました。同定の結果、アオコの原因となるプランクトンが2種程度確認されました。(参考:夏の観察体験教室では5種程度)
- 参加した子どもたちは熱心に顕微鏡を覗き込み、積極的に質問や発表を行っていました。

日時：令和8年2月28日(土) 10時～12時
場所：ウォーターステーション琵琶 2階
講師：一瀬 諭 (いちせ さとし) 先生
滋賀県琵琶湖環境科学センター一元特命研究員
参加者：22名 (小学3年生～中学3年生)
主催：びわ湖・瀬田川プランクトン観察会実行委員会※
国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所

※プランクトン観察の普及を目的とする専門家や一般住民等で構成される有志の会 (代表：一瀬)



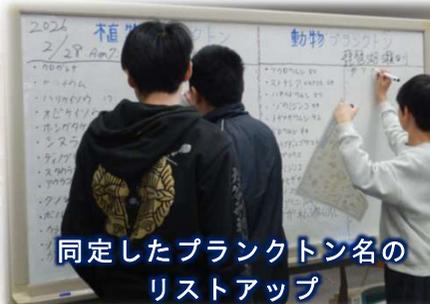
講師：一瀬先生

同定されたプランクトン (2月28日(土)7:00 瀬田唐橋にて採集)

植物プランクトン	動物プランクトン
ウログレナ ミクロキスティス★ オシラトリア★ クンショウモ アウラコセイラ 等 計28種(★:アオコの原因)	フクロワムシ ストケシアベルナリス ケンミジンコ ヤマトヒゲナガケンミジンコ ノープリウス 等 計27種



講義の様子



同定したプランクトン名のリストアップ



熱心に観察する子どもたち

子どもたちの感想

- 色々なプランクトンを学べて楽しかった。また様々なプランクトンの話を聞きたい。
- 滋賀にいない種類とよくなる種類など、地方による違いを知りたかった。もっとプランクトンを知ってみたいと思う。
- たくさんのプランクトンを知れて良かった。学校の授業よりも見やすかった。
- なぜ、ストケシアは植物プランクトンを食べて消化しない中で育つのかふしぎでした。



国土交通省 近畿地方整備局
琵琶湖河川事務所
〒520-2279 大津市黒津4-5-1
TEL 077-546-0844(代表)

